



# きらめく風

ホームページ

携帯サイト →



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

## 多様性を理解し、受容するための第一歩

副校長 佐藤 順

あるクラスの道徳の授業を参観した際、物語の登場人物が取った行動に対して、児童が意見を出し合う場面がありました。発表した児童のほとんどが登場人物が取った行動に賛成で、賞賛していました。しかし、その後のグループの話し合いでは、自分なら登場人物と反対の行動を取る、という意見を言った児童が数人いました。このとき、グループ内の他の児童はその反対意見に耳を傾け、うなずきながら受け入れている様子でした。

私はこの場面を見て、マジョリティの意見に流されずに自らの意見を明確に表明した児童に感心したとともに、マイノリティの意見を認めて受け入れたグループの児童にも感心しました。これは授業の一場面でしたが、価値観の多様性を理解し、自分とは異なる価値観を受容する社会につながる重要な一歩となる学習場面だと感じました。



多様性という言葉が広く使われるようになってから随分経ちますが、学校の中での多様性とは何でしょうか。最も分かりやすいところでは、性別や身長・体重などの身体的な多様性があります。教科や食べ物の好き嫌いなど嗜好の違いもあるでしょう。様々な形で外国につながる児童や発達上様々な特性をもった児童の存在、さらには LGBTQ と呼ばれる性的な面での多様性もあります。いずれもとても大切に、尊重されなくてはならない多様性の姿です。

これまでの学校教育では、多様性よりも画一性や統一性が重んじられてきた傾向があります。これは、学校は集団で生活し、集団で学習する場ですから、合理的な一斉指導が優先され、様々なことが最大公約数的に行われるのはやむを得ない面がありました。しかし、インターネットの普及、価値観の多様化により時代は変わりました。これからの学校は、児童がそれぞれ異なった形でもつ可能性の芽を、できる限り伸ばして育てていくことを大切にしなければなりません。また、家庭、地域などにおける様々な経験をとおして、自らの考えをしっかりとつことも大切です。

本校でも、日々の授業、異学年によるたてわり班活動では、対話的な活動をとおして、自分とは異なる意見や考え、価値観に多く触れ、よさを認めて受け入れていく力を育てています。それらの活動を繰り返し行っていくことが、多様性を受容できる第一歩につながると考えます。

人は人 自分は自分 みんなちがってあたりまえ

主義や主張が固定的になる前の小学校段階だからこそ、多様性の大切さを様々な場面で指導していきます。

# ～子ども達の～

## 1年 「ハロー・ザ・フォックス」

1年生は今年流行りの「きつねダンス」と Snow Man の「HELLO HELLO」に挑戦しました。9月から始まった練習では「1年生らしく、明るく元気に踊ること」を意識して取り組みました。振り付けや、隊形移動のタイミング、どこに移動するか等、覚えることが多く大変でしたが、何度も何度も踊っているうちに“大変”よりも“ダンスが楽しい”という気持ちに変わっていきました。

本番は、少し緊張した面持ちでスタートしましたが、次第に笑顔があふれ、踊った後には「楽しく踊れた。」「まだ踊りたかった。」という声も聞こえてきました。体育発表会を通して得られたことを、普段の学校生活に生かし、さらに成長していけるように今後も指導していきます。



## 2年 「うらじゃ2022」



うらじゃの踊りでは、力強さを表現することを目指しました。難しい振り付けもありましたが、学校での授業や休み時間、家での動画視聴で練習を重ねたことで、体を大きく使って踊れるようになりました。昨年度の2年生が鳴子を持って踊っていた様子を見ていたので、鳴子に憧れをもっている子が多くいました。初めて鳴子を持って練習をした時には、どの子どもも嬉しそうな表情を見せていました。

本番では、練習の成果を出し切って踊ることができました。「楽しかったからもう1回踊りたい。」「今までで一番上手にできた!」と笑顔で話していました。一回り大きく成長した2年生の姿を見ることができました。この成功体験をこれからの学校生活に生かしてほしいです。

## 3年 表現「Mela! ～輝け49人～」

元気で明るく、たくさんの個性がある3年生。十人十色のように49人一人一人の色で輝き、3年生全体が良い雰囲気になるような、そんな思いでこの表現を考えました。色とりどりのバンダナと手袋で挑んだ「Mela!」では、曲調に合わせてノリノリに踊り、全員で一つの表現を作り上げる楽しさを感じ取ることができました。一列スタートでのポーズは、リズムが速く、初めは合わせるのが難しかったものの、友達と教え合って全員で表現をすることができました。3年生はヒーローポーズがお気に入りのようで、練習の時も笑顔でポーズを決めていて、元気で明るく、楽しんで表現ダンスに取り組む姿が見られました。今回のように、一人一人が輝き、またお互いに協力をしていくことで、互いに高め合い、今後の学校生活もより素敵なものにしていってほしいです。





# 学校生活～

## 4年 「旭町ダンスホール♪」

4年生は、『心を1つに、みんなで元気に、リズムにのって、そろえて楽しくやろう！見ている人を感動させよう！』を目標にして取り組みました。曲のリズムと踊りが合うまでに時間がかかりましたが、何度も練習を重ねたことで、全員がそろって踊れるようになりました。

曲の中に何回も登場する「いつだって、大丈夫！」を合言葉に、カいっばい踊りました。さらに、グッドサインを見ている人に届けることで、みんなが元気になれる『旭町ダンスホール』を巻き起こしました。

退場曲では、1人の決めポーズ、グループごとの決めポーズを自分たちで考え、54人で心を1つにして踊ることができました。



## 5年 「～一心～旭町ソーラン2022」

旭町小の5年生は、毎年ソーラン節を披露しているので、学校の1つの伝統のようになっています。今まで踊った経験のある子や、兄姉の運動会等で知っている子も多くいました。しかし、低い姿勢を保ちながらソーラン節を踊りきることは体力的になかなか厳しく、何度も繰り返し練習してきました。

「動きは大きく。力強く。腰は低く。」今年のソーラン節はクラスごとに旗を作って団結を高めるとともに、勇ましさを表現しました。子ども達一人一人の大きな動きで、赤い法被やハチマキ、そしてクラス旗が大きく風になびき、表現のかわやかさがさらに光りました。演技を終えて帰ってきた教室では、「がんばった！やりきった！」と嬉しい言葉が聞けました。

## 6年 「演 JOY blue&summer」・マーチング

6年生は、ダンスとマーチングを披露しました。2つのことを並行して練習していくのは、かなり難しかったと思います。練習では、最後の体育発表会ということもあり、一回一回の練習に身が入り、真剣に取り組んでいました。

特にマーチングは、旭町小学校の伝統です。練習は、1学期からすでに始まっていました。長期に渡って練習し、成功させるという経験はなかなかできるものではありません。それだけに、今回味わうことができた達成感は特別なものとなりました。

体育発表会が終わり、校庭から教室に戻っていく児童の表情は、とても晴れやかでした。心を一つに協力することの素晴らしさを感じることでできた、思い出深い体育発表会となりました。



# < 11月の行事予定 >

## 11月の安全指導内容「校外の安全に気を付けよう」

日	曜	相	行事
1	火	◆◇	読 後期読書旬間（～15日）安全指導 1年おはなし会 2年生活科見学予備日 3年心のふれあい相談員面接
2	水		学 委員会活動 3年ブックトーク 全学年おはなしコンチェルト たんぼぼの会
3	木		文化の日
4	金		読 個人面談予定表配布 4年ブックトーク 3年消防署社会科見学 5年移動教室事前検診
5	土		
6	日		
7	月	◆	全 5年下田移動教室 6年英語4技能検定
8	火	◆◇	読 5年下田移動教室 3年心のふれあい相談員面接 4年本の探検ラリー
9	水		学 5年下田移動教室 3年本の探検ラリー
10	木		児 給食費教材費引き落とし 6年ブックトーク
11	金		読 図書ボランティア読み聞かせ 避難訓練 4年防災訓練
12	土		読 学校公開（3時間授業）
13	日		
14	月	◆	全 クリーン運動 5年ブックトーク
15	火	◆◇	読 たてわり班遊び（中休み）2年おはなし会
16	水		学 就学時健康診断 全学年3時間授業
17	木		音 1年 生活科見学
18	金		読
19	土		
20	日		
21	月	◆	特別時程5時間授業 個人面談
22	火	◆◇	特別時程5時間授業 個人面談
23	水		勤労感謝の日
24	木		特別時程5時間授業 個人面談
25	金		特別時程5時間授業 個人面談
26	土		
27	日		
28	月	◆	特別時程5時間授業 個人面談
29	火	◆	読 個人面談予備日
30	水		特別時程4時間授業 教育会全体研究会

### <学校公開>

11月12日（土）は土曜学校公開日です。全学年3時間授業で、10月同様に1・2年生は各家庭1名のみ3時間授業のうち1時間を選んでご参観ください。4～6年生は各家庭1名を原則として、どの時間を参観していただいてもかまいません。感染症対策へのご理解とご協力をお願いします。

### <読書旬間>

旭町小では、春と秋の2回読書旬間があります。読書旬間には、読書記録をつけて、おすすめの本を文と絵で紹介します。

11月の読書旬間では、光が丘図書館と連携して、「おはなし会・ブックトーク・本の探検ラリー」の実施を予定しています。たくさんの本と出会い、読書に親しんでほしいです。

ご家庭でも、保護者の皆様のおすすめの本をお子さんと一緒に楽しむなど、読書の機会をつくるようにしてください。

### 11月の生活目標

#### 「人の気持ちを大切にしよう」

子供たちは日々の生活の中で、友達と遊んだり、異学年で掃除をしたり、地域の方と一緒に学習したりと、いろいろな立場の人と関わりながら学校生活を送っています。教室以外の場面も、相手を思いやる心を育てる良い機会ととらえて指導を続けてまいります。

11月は「ふれあい月間」です。各学年・各クラスで、いじめ防止の活動を実施し、いじめのない学校づくりに努めていきます。

### 音楽会の変更について

当初、12月3日（土）を音楽会にする予定でしたが、今年度も感染症対応を考慮し、音楽発表会として実施することにいたしました。

**12月2日（金）1・2・3学年発表**

**12月3日（土）4・5・6学年発表**

学年入れ替え制のため、2日間に渡って行います。詳細は、後日プリントでお知らせいたします。

### 【お知らせ】

スクールカウンセラーの赤尾杉先生は、産休代替としての任用期限が11月22日（火）で終了します。その後のスクールカウンセラーの配置については、決まりしだいお知らせします。

全 全校朝会 音 音楽朝会 児 児童集会 体 体育朝会 学 朝学習  
読 朝読書

◆:心のふれあい相談員(秋葉) ◇:スクールカウンセラー(赤尾杉)  
\* 行事予定は変更になる場合があります。



11月2日(水)のお話コンチェルト たんぼぼの会は、洗足学園音楽大学の学生サークルによる読み聞かせと生演奏の会です。3校時に高学年、4校時に低学年への公演があります。